

平成26年度 施策評価結果(案)一覧

資料4-②

<施策の「評価」について>

成果指標が把握できない場合は、評価は行わず、「-」とした。また、成果指標の現状値が第9次福岡市基本計画の計画期間外である場合は、参考として評価を行い、「カッコ書き」で記載した。(例:「(順調)」,「(A)」)。

<成果指標の達成状況>

- 「A」・・・中間目標に向けて順調に進んでいる
- 「B」・・・中間目標に向けたペースを下回っているが、指標は改善している、又は現状維持
- 「C」・・・数値が下がっている(数値が下がると成果が向上するものは数値が上がっている)
- 「-」・・・数値が把握できないため判定不能

<事業の進捗状況>

- 「A」・・・指標の達成率が100%以上、「B」・・・75%以上100%未満
- 「C」・・・50%以上75%未満、「D」・・・50%未満

* 評価結果(全51施策)

- 順調 ... 14(うち参考評価2)
- 概ね順調 ... 34(うち参考評価6)
- やや遅れている ... 2
- 遅れている ... 0
- 判定不能 ... 1

分野別目標1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている

施策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲			
名称	評価	指標項目	指標の達成状況	名称	進捗状況		
施策1-1 ユニバーサルデザインの理念によるまちづくり	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標はいずれも、中間目標値に向けて順調に推移している。 ・ユニバーサルデザインの考え方の普及や啓発やノンステップバス86台導入など、ハード、ソフト両面で事業は概ね順調に進んでいる。 	ユニバーサルデザインの概念の理解度(ユニバーサルデザインという言葉の意味を知っている市民の割合)	B	ユニバーサル都市・福岡の推進 バリアフリーのまちづくりの推進① (バリアフリーのまちづくり推進)	B	
			ユニバーサルデザインの取組みへの評価(ユニバーサルデザインの取組みが進んでいると思う市民の割合)	A	バリアフリーのまちづくりの推進② (公共交通バリアフリー化促進事業(バス、鉄道駅))	A	
施策1-2 すべての人の人権が尊重されるまちづくりと男女共同参画の推進	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標は、現状維持もしくは微増している。 ・各種講座・講演会、DV相談支援など、事業は概ね順調に進んでいる。 	一人ひとりの人権が尊重されていると感じる市民の割合	B	バリアフリーのまちづくりの推進③ (道路のバリアフリー化)	A	
			男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定概念をもたない市民の割合)	B	バリアフリーのまちづくりの推進④ (バス利用の環境改善(バス利用者に優しいバス停の環境整備))	A	
施策1-3 一人ひとりが健康で、生涯元気に活躍できる社会づくり	順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標は増加している。 ・特定健診・特定保健指導事業の参加者数は増加、健康づくりポイント事業(ふくおか健康マイレージ)の試行、健康づくりの場づくりとしての公園整備、新病院の開院、アラカンフェスタの開催など、事業は概ね順調に進んでいる。 	健康に生活している高齢者の割合(60歳以上で「健康で普通に生活している」と回答した市民の割合)	A	バリアフリーのまちづくりの推進⑤ (ユニバーサルデザインに配慮した地下鉄の整備推進)	B	
			健康づくりの推進① (健康づくりチャレンジ事業)	B	サービス付き高齢者向け住宅供給促進事業<再掲3-3>	C	
施策1-4 心豊かに文化芸術を楽しむまちづくり	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標は中間目標値に向け順調に推移している。 ・アジアフォーカス・福岡国際映画祭の実施や拠点文化施設構想を踏まえた検討など、事業も概ね順調に進んでいる。 	文化芸術を鑑賞する市民の割合(過去1年間に1回以上文化芸術の鑑賞をした市民の割合)	A	人権教育・啓発の推進① (人権行政企画調整経費)	B	
			文化芸術活動を行う市民の割合(過去1年間に1回以上文化芸術活動を行った市民の割合)	B	人権教育・啓発の推進② (人権啓発フェスティバル(ハートフルフェスタ福岡)の開催)	B	
施策1-5 スポーツ・レクリエーションの振興	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標は横ばい。 ・総合体育館や今津運動公園野球場の整備など、事業は概ね順調に進んでいる。 	身近なスポーツ環境に対する満足度(スポーツをする場や機会が身近にあると感じる市民の割合)	B	働く女性のチャレンジ支援事業<再掲7-5>	A	
			スポーツ活動をする市民の割合(スポーツを「する」活動を週1回以上行っている市民の割合)	B	女性活躍企業応援事業<再掲7-5>	A	
施策1-6 すべての人が安心して暮らせる福祉の充実	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標は横ばい。 ・福岡市地域包括ケアアクションプランの策定や徘徊高齢者探してメールの広域化など事業は順調に進捗している。 	福祉の充実に対する満足度	B	健康づくりの推進② (特定健診・特定保健指導事業)	B	
			障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じている市民の割合	B	健康づくりの推進③ (地域自給対策緊急強化基金事業)	B	
				文化芸術活動を鑑賞する市民の割合(過去1年間に1回以上文化芸術の鑑賞をした市民の割合)	A	健康づくりの推進④ (福岡市新病院整備等事業)	A
				文化芸術活動を行う市民の割合(過去1年間に1回以上文化芸術活動を行った市民の割合)	B	アタディブエイジングの推進	C
				身近なスポーツ環境に対する満足度(スポーツをする場や機会が身近にあると感じる市民の割合)	B	超高齢社会に対する施策の検討)	
				スポーツ活動をする市民の割合(スポーツを「する」活動を週1回以上行っている市民の割合)	B	はじめての芸術との出会い	A
				福祉の充実に対する満足度	B	アジアフォーカス・福岡国際映画祭<再掲7-3>	B
				障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じている市民の割合	B	拠点文化施設整備検討(拠点文化施設)	B
				福岡市地域包括ケアアクションプランの策定や徘徊高齢者探してメールの広域化など事業は順調に進捗している。		香椎副都心公共施設整備(市民センター)<再掲2-2>	A
						香椎副都心公共施設整備(音楽・演劇練習場)<再掲2-2>	A
						美術館大規模改修・リニューアル事業	B
						大規模スポーツ大会誘致・開催支援<再掲5-5>	A
						拠点体育館整備	A
						福岡型地域包括ケアシステムの構築	A
						いきいきセンターふくおか運営事業(いきいきセンターふくおか運営等経費)	B
						介護基盤の充実(特別養護老人ホーム建設費助成)	A
						障がいの地域生活支援(障がい者グループホーム設置促進等事業)	B
						障がい者虐待防止・基幹相談支援センター事業	B
						ホームレス自立支援事業	B

分野別目標2 ささまざまな支え合いとつながりできている

施策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲	
名称	評価	指標項目	指標の達成状況	名称	進捗状況
施策2-1 支え合いの基盤となる地域コミュニティの活性化	概ね順調	・地域活動への参加率は横ばい。 ・自治協議会サミット開催、コミュニティ通信発行、地域デビュー応援事業による自治会・町内会が行う住民相互の交流促進を図る事業の支援など、事業は概ね順調に進んでいる。	地域活動への参加率 (地域活動に参加したことがある市民の割合)	B	活力あるまちづくり支援事業 B コミュニティ活動市民参加促進事業 A 自治協議会の運営基盤強化に向けた支援事業 —
施策2-2 公民館などを活用した活動の場づくり	概ね順調	・公民館の利用率は横ばいで推移。 ・公民館の150坪化、インターネットを活用した公民館の情報発信、香椎副都心公共施設整備など、事業は概ね順調に進んでいる。	公民館の利用率 (年に1~2回以上公民館を利用した市民の割合)	B	公民館地域人材発掘・育成支援事業 B 公民館改築 A 地域・公民館の情報発信の強化 B 住民の活動の場づくりの充実 B 公民館こころ輝くまちぶくおが推進事業<再掲1-8> A 香椎副都心公共施設整備(市民センター) A 香椎副都心公共施設整備(音楽・演劇練習場) A 地域交流センター検討(早良区) B
施策2-3 支え合いや助け合いによる地域福祉の推進	概ね順調	・成果指標は横ばいで推移。 ・ふれあいネットワークやふれあいサロン、見守り推進プロジェクト、留守家庭子ども会事業や障がい児療育の充実など、事業は概ね順調に進んでいる。	地域での支え合いにより、子育て家庭や高齢者が暮らしやすいまちだと感じる市民の割合	B	地域での支え合い活動支援 A 共助の仕組みづくり(超高齢社会に対応するための施策の検討) C 見守り推進プロジェクト A 地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業 A 絆ファミリー開拓事業<再掲1-7> - 留守家庭子ども会事業①(留守家庭子ども会推進事業)<再掲1-7> A 留守家庭子ども会事業②(留守家庭子ども会(新築・改築))<再掲1-7> A 障がい児の療育の充実①(特別支援学校放課後等支援事業)<再掲1-7> A 障がい児の療育の充実②(発達障がい児放課後等支援事業)<再掲1-7> A
施策2-4 NPO、ボランティア活動の活性化	概ね順調	・NPO・ボランティア活動参加率に関する成果指標は横ばい。NPO法人数に関する指標は増加している。 ・NPOと行政による共働事業の実施、NPO活動支援基金の広報、基金を原資にした公益活動への助成など、事業は概ね順調に進んでいる。	NPO・ボランティア活動などへの参加率(過去5年間にNPOやボランティア活動などに参加したことがある市民の割合)	B	NPOと行政による共働事業 B
			市内に事務所を置くNPO法人数	A	
施策2-5 ソーシャルビジネスなど多様な手法やつながりによる社会課題解決の推進	概ね順調	・成果指標は増加している。 ・SB支援窓口設置、包括連携協定を締結した企業との共働事業の実施など、事業は進んでいる。	市の施策によるソーシャルビジネス起業家数	B	地域との共生を目指す元気商店街応援事業<再掲6-3> C

分野別目標3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている

施策		成果指標	
名称	評価	指標項目	指標の達成状況
施策3-1 災害に強いまちづくり	順調	地域の防災対策への評価(住んでいる地域の防災対策が充実していると感じる市民の割合)	A
		自主防災活動への参加率	B
		災害時要援護者情報が活用されている地域の割合	A
施策3-2 安全で快適な生活基盤の整備	順調	通学路における安全な歩行空間の確保度(歩車分離率)	A
		下水道による浸水対策の達成率	A
施策3-3 良質な住宅・住環境の形成	概ね順調	市営住宅の耐震改修、サービス付き高齢者向け住宅の登録など、事業は概ね順調に進んでいる。	A
		住環境への満足度は上がっているが、高齢者の居住する住宅のうち一定のバリアフリー化が行われた割合は横ばい。	B
施策3-4 ルールが守られ、人にやさしい安全なまちづくり	概ね順調	市民のマナーに対する満足度	B
		交通事故発生件数	B
施策3-5 犯罪のない安全で住みよいまちづくり	概ね順調	犯罪の少なさに対する満足度	A
		刑法犯認知件数	B
施策3-6 安全で良質な水の安定供給	順調	水道水のおいしさ向上度(残留塩素濃度目標達成率)	A
		水質保持や防食性に優れた安全な配水管の割合(防食管延長比率)	B
		市民一人あたり水使用量(市民一人一日あたりの家事用水使用量)	A
施策3-7 日常生活の安全・安心の確保	順調	消費者トラブル未然防止に関する成果指標は概ね横ばい、食の安全認識度に関する成果指標は、現時点で目標値を達成している。	B
		PM2.5の情報提供、セアカゴケグモの駆除、消費生活相談の実施など、事業は着実に進んでいる。	A

重点事業 ※網かけは再掲事業	
名称	進捗状況
業務継続計画の策定及び普及	B
避難支援対策の充実・強化①(避難所機能の強化)	D
避難支援対策の充実・強化②(土砂災害対策)	A
地域防災力の向上(自主防災活動の活性化、災害時要援護者の避難支援対策)	B
都心再生安全確保計画の策定	—
消防救急無線デジタル化整備	A
身近な生活道路の改善(交通安全施設整備)	A
ユニバーサルな道づくり①(道路のバリアフリー化)	A
<再掲1-1>	
ユニバーサルな道づくり②(バス利用の環境改善(バス利用者に優しいバス停の環境整備))	A
<再掲1-1>	
車道における自転車通行空間の整備(自転車通行空間の整備)	B
<再掲3-4>	
西鉄天神大牟田線連続立体交差事業	A
アイランドシティ関連道路整備	A
<再掲3-2>	
九州大学移転に伴う西部地域のまちづくり(九州大学移転関連道路の整備)	B
<再掲3-2>	
九州大学移転に伴う西部地域のまちづくり(都市基盤河川改修事業(周船寺川、水崎川))	B
<再掲3-2>	
浸水対策の推進①	A
浸水対策の推進②(都心部の浸水対策)	A
住宅市街地総合整備事業(香椎・臨海東)<再掲3-2>	B
サービス付き高齢者向け住宅供給促進事業	C
総合的な自転車対策①(放置自転車対策(駐輪場の整備、街頭指導等による啓発、放置自転車の撤去))	B
総合的な自転車対策②(自転車道(歩道との区別)の整備)	B
安全利用の推進(自転車安全利用推進事業)	C
NPOとの自転車安全利用共働事業	—
モラル・マナー向上市民啓発事業	B
犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進事業	B
子ども・女性安全対策事業	B
地域防犯力強化事業	B
街頭防犯カメラ設置補助事業	B
暴力団対策防犯カメラ設置事業	B
飲酒運転撲滅対策事業	B
水資源の確保(五ヶ山ダムの建設促進)	A
黄砂・微小粒子状物質(PM2.5)対策	A

分野別目標4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている

施策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲事業			
名称	評価	指標項目	指標の達成状況	名称	進捗状況		
施策4-1 地球温暖化対策の推進と自律分散型エネルギー社会の構築	(順調)	家庭部門における1世帯あたりのエネルギー消費量	(A)	再生可能エネルギー等の導入推進 (メガソーラー発電事業の推進)	B		
		業務部門における延床面積1㎡あたりのエネルギー消費量	(A)			市民・事業者の省エネ対策 (事業所省エネ技術導入サポート事業)	C
		再生可能エネルギーの設備導入量	A			アイランドシティ スマートコミュニティ創造事業	B
施策4-2 循環型社会システムの構築	やや遅れている	ごみ処理量	C	アイランドシティ スマートコミュニティ創造事業 (アイランドシティ創エネ・省エネ型まちづくりの推進)	B		
		リサイクル率	A			家庭ごみの減量・資源化推進 (地域集団回収等の支援)	B
		・リサイクル率は向上しても、ごみ処理量は増加している。 ・使用済小型電子機器の回収促進など、事業は一定の成果が出ているが、人口増加や経済状況の好転の影響などから、ごみ処理量の削減に至っていない。				事業系ごみの減量・資源化推進 (使用済小型電子機器回収事業)	A
施策4-3 生物多様性の保全とみどりの創出	概ね順調	生物多様性を理解し、その保全を意識して行動している市民の割合	B	福岡都市圏南部地区における可燃ごみ処理施設の整備	B		
		身近な緑への満足度 (身近な地域において緑が豊かになっていると感じる市民の割合)	B			野鳥公園整備の推進	B
施策4-4 まちと自然が調和した福岡型のコンパクトな都市づくり	概ね順調	・香椎・伊都の区画整理事業の実施、九大移転跡地などのまちづくりや公園再整備などの事業は、概ね順調に進んでいる。	/				
						香椎・伊都の区画整理事業の実施、九大移転跡地などのまちづくりや公園再整備などの事業は、概ね順調に進んでいる。	
施策4-5 公共交通を主軸とした総合交通体系の構築	順調	1日あたりの鉄道・バス乗車人員	A	総合交通体系の検討	B		
		公共交通の便利さへの評価 (鉄道やバスなどの公共交通が便利と感じる市民の割合)	A			地下鉄七隈線延伸事業の推進	A
		・成果指標は、いずれも中間目標に対して順調に推移している。 ・地下鉄七隈線延伸工事やIC自専道の早期事業着手に向けた実施設計・関係機関による合意書締結など、事業は概ね順調に進んでいるが、都心部の交通混雑や公共交通空白地域の発生など、多様な交通課題がある。				都心部とウォーターフロントとの交通アクセス強化の検討	B
施策4-6 ストックの活用による地区の価値や魅力の向上	概ね順調	・エリアマネジメント団体によるイベント実施、みどり経営基本方針の策定検討など事業は概ね順調に進んでいる。 ・都市ストックについては、有効利用にぎわい創出の視点からさらなる取組みが必要。	/				
						みどり活用推進事業	B
				都心のまちづくりの推進 (都心のエリアマネジメントの推進)	B		

分野別目標5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている

施策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲		
名称	評価	指標項目	指標の達成状況	名称	進捗状況	
施策5-1 観光資源となる魅力の再発見と磨き上げ	順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標はいずれも増加している。 ・福岡城デジタルコンテンツ技術を用いた体験ツアー、動物園「センターゾーンエリア」リニューアル、旧高宮貝島邸の活用や金印公園の再整備、福岡城整備基本計画及び鴻臚館跡整備基本構想など、事業は概ね順調に進んでいる。 	入込観光客数(日帰り)	A	日本で唯一の歴史資源活性化事業 鴻臚館・福岡城の整備①	A
			入込観光客数(宿泊)	B	(鴻臚館跡整備基本構想事業)	A
施策5-2 緑と歴史・文化のにぎわい拠点づくり	順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標は増加している。 ・セントラルパーク構想、福岡城整備基本計画及び鴻臚館跡整備基本構想の作成など、事業は順調に進んでいる。 	過去3年間に福岡城跡(舞鶴公園)に行ったことがある市民の割合	A	吉武高木遺跡環境整備事業	A
			観光案内ボランティアの案内人数	A	クリエイティブフェスタ(クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業)＜再掲7-3＞	A
施策5-3 情報アクセスや回遊性など、来街者にやさしいおもてなし環境づくり	順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標はいずれも増加している。 ・外国人旅行者の受入環境向上に向けた観光業従業者対象のセミナー実施や都市サインの整備など、事業は概ね順調に進んでいる。 	観光情報サイトのアクセス数(観光情報サイト「よかなび」の月間PV(ページビュー))	A	アジアフォーカス・福岡国際映画祭＜再掲7-3＞	B
			観光案内ボランティアの案内人数	A	農水産物のブランド化の推進(ふくおかさん家(産地)のお気に入り事業～農産物ブランド化推進～)＜再掲6-4＞	A
施策5-4 交流がビジネスを生むMICE拠点の形成	順調	<ul style="list-style-type: none"> ・国際コンベンション・国内コンベンションに関する成果指標は、ともに増加している。 ・「Meeting Place Fukuoka」によるMICEワンストップ体制の構築や国家戦略特区道路占用事業の活用等により、事業は順調に進んでいる。 	国際コンベンション開催件数	A	水産物ブランド化・流通対策事業＜再掲6-4＞	A
			国内コンベンション誘致件数	A	福岡で「もう1泊」推進事業	B
施策5-5 国際スポーツ大会の誘致やプロスポーツの振興	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ観戦の機会に関する成果指標は増加しているが、プロスポーツ観客数に関する成果指標は減少している。 ・福岡市が、H27.8に中国北京で行われる世界陸上選手権大会の事前合宿地やラグビーワールドカップ2019の試合開催地、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿地となるなど、事業は概ね順調に進んでいる。 	福岡市を活動拠点とするプロスポーツチームなどの主催試合観客数(福岡ソフトバンクホークスを除く)	C	動植物園再生事業＜再掲4-4＞	A
			スポーツ観戦の機会への評価(福岡市はスポーツ観戦の機会に恵まれた都市だと思ふ市民の割合)	A	美術館大規模改修・リニューアル事業＜再掲1-4＞	B
施策5-6 国内外への戦略的なプロモーションの推進	順調	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標はいずれも増加している。(過去最高を記録) ・プロモーションや誘致活動など事業は概ね順調に進んでいる。 	福岡市への外国人来訪者数	A	セントラルパーク構想推進事業	A
			外航クルーズ客船の寄港回数	A	鴻臚館・福岡城の整備①(鴻臚館跡整備基本構想事業)＜再掲5-1＞	A
重点事業 ※網かけは再掲					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B
					観光案内ボランティアの案内人数	B

分野別目標6 経済活動が活発でたくさんの働く場が生まれている

施策		成果指標	
名称	評価	指標項目	指標の達成状況
施策6-1 産学官連携による、知識創造型産業の振興	(概ね順調)	情報通信業の従業者数	(A)
		市内大学の民間企業などの共同研究件数	B
施策6-2 成長分野の企業や本社機能の立地の促進	概ね順調	成長分野・本社機能の進出企業数	A
		進出した企業による雇用者数	C
施策6-3 地域経済を支える地場中小企業などの競争力強化	(概ね順調)	全国の中小企業従業者数に占める福岡市の割合	(B)
		全国的な中小企業従業者数に関する成果指標は横ばい。 * 成果指標は計画期間前の2012年の数値。 ・商工金融資金の新規貸付件数、商店街活カアップ事業など、事業は概ね順調に進んでいる。	
施策6-4 農林水産業とその関連ビジネスの振興	(概ね順調)	福岡市の農林水産業を守り育てていくべきだと思う市民の割合	B
		新鮮でおいしい食べ物の豊富さへの満足度	A
		食関連産業の従事者数	(C)
		新鮮でおいしい食べ物の豊富さへの満足度	A
施策6-5 就労支援の充実	(順調)	就業機会の多さに対する満足度は増加、市の施策による就労者数に関する成果指標は微増。	A
		市の施策による就労者数	B
		25歳から44歳までの女性の就業率	(A)

重点事業 ※網かけは再掲	
名称	進捗状況
九州先端科学技術研究所による産学連携の推進	B
産学連携交流センター運営・増設	B
有機ELの実用化に向けた研究開発拠点の形成促進	B
国際リニアコライダー(ILC)誘致の推進	C
産学官民連携による国際競争力強化事業	A
情報関連産業の振興① (福岡組込ソフト開発応援団事業)	B
情報関連産業の振興② (福岡先端半導体開発拠点構想事業)	A
ITコミュニティ活性化事業 <再掲8-2>	B
企業立地促進制度の実施	A
外国企業等誘致推進事業	B
先導的産業集積等推進事業 (産業誘致経費)<再掲8-2>	A
クリエイティブ関連産業の振興 <再掲7-3>	A
商工金融資金・金融対策	A
商店街活カアップ事業	B
地域との共生を目指す元気商店街応援事業	C
伝統産業の振興 (博多織技能開発養成学校支援事業、博多人形後継者育成事業、福岡市伝統的工芸品振興委員会事業、博多織・博多人形多角化支援事業)	B
多様な担い手の確保① (人・農地プラン推進事業)	A
多様な担い手の確保② (農業インターンシップ事業)	B
多様な担い手の確保③ (ふくおか農業塾事業)	B
市内産農畜産物6次産業化推進事業	A
福岡産花き海外プロモーション事業	A
水産業ブランド創出事業	A
新青果市場整備事業	A
鮮魚市場活性化事業① (市場開放事業)	B
鮮魚市場活性化事業② (東アジア流通促進事業)	A
就労相談窓口事業	A
若者の就労支援 (就活支援プラザ事業)	A
大学・専門学校を活かしたクリエイティブ産業関連高度人材育成事業 <再掲7-6>	—
働く女性のチャレンジ支援事業 <再掲7-5>	A
中高年雇用促進事業	A

分野別目標7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している

施策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲	
名称	評価	指標項目	指標の達成状況	名称	進捗状況
施策7-1 新たな挑戦を応援するスタートアップ都市づくり	(概ね順調)	新設事業所数	(C)	スタートアップ・サポーターズ(クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業)	D
				都市づくり推進事業	—
施策7-2 創造的活動の基盤となる文化芸術の振興	概ね順調	拠点文化施設の検討、香椎副都心公共施設整備の実施設計など、事業は概ね順調に進んでいる。	/	情報関連産業の振興①(福岡組込ソフト開発応援事業)<再掲6-1>	B
				情報関連産業の振興②(福岡先端半導体開発拠点構想事業)<再掲6-1>	A
施策7-3 個人の才能が成長を生む創造産業の振興	(概ね順調)	クリエイティブ関連産業事業所数	(C)	インキュベート事業	B
				福岡市創業者応援団事業	A
施策7-4 多様な人が集まり交流・対話する創造的な場づくり	概ね順調	/	/	オープンデータの活用推進	A
				拠点文化施設整備検討(拠点文化施設)<再掲1-4>	B
施策7-5 チャレンジする若者や女性が活躍するまちづくり	概ね順調	若者率(15歳~29歳)の全国平均との差(福岡市の人口に占める若者率の全国平均との乖離)	-	香椎副都心公共施設整備(市民センター)<再掲2-2>	A
				香椎副都心公共施設整備(音楽・演劇練習場)<再掲2-2>	A
施策7-6 大学や専門学校などの高等教育機関の機能強化	概ね順調	全国的に学生数に占める福岡市の割合	A	大学・専門学校を活かしたクリエイティブ産業関連高度人材育成事業<再掲7-4>	—
				大学・専門学校を活かしたクリエイティブ産業関連高度人材育成事業<再掲7-4>	—
施策7-5 チャレンジする若者や女性が活躍するまちづくり	概ね順調	企業における女性管理職比率	A	大学・専門学校を活かしたクリエイティブ産業関連高度人材育成事業<再掲7-4>	—
				大学・専門学校を活かしたクリエイティブ産業関連高度人材育成事業<再掲7-4>	—
施策7-6 大学や専門学校などの高等教育機関の機能強化	概ね順調	全国的に学生数に占める福岡市の割合	A	アジアフォーカス・福岡国際映画祭	B
				アジアフォーカス・福岡国際映画祭	B
施策7-5 チャレンジする若者や女性が活躍するまちづくり	概ね順調	企業における女性管理職比率	A	クリエイティブ産業拠点機能調査検討事業	—
				都市再生の推進<再掲8-1>	B
施策7-6 大学や専門学校などの高等教育機関の機能強化	概ね順調	全国的に学生数に占める福岡市の割合	A	中高生夢チャレンジ大学	A
				女性活躍企業応援事業	A
施策7-5 チャレンジする若者や女性が活躍するまちづくり	概ね順調	企業における女性管理職比率	A	働く女性のチャレンジ支援事業	A
				産学官民連携による国際競争力強化事業<再掲6-1>	A
施策7-6 大学や専門学校などの高等教育機関の機能強化	概ね順調	全国的に学生数に占める福岡市の割合	A	グローバル人材の育成と集積<再掲8-5>	A
				九州大学移転に伴う西部地域のまちづくり<再掲8-2>	A
施策7-5 チャレンジする若者や女性が活躍するまちづくり	概ね順調	企業における女性管理職比率	A	大学のまちづくり	A
				大学・専門学校を活かしたクリエイティブ産業関連高度人材育成事業	—

施策8-4 成長を牽引する物流・人流のゲートウェイづくり	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> 博多港国際海上コンテナに関する成果指標は増加、外国航路船舶乗降人員については回復傾向。 アイランドシティにおける港湾機能強化、土地造成等、事業は概ね目標通り進んでいる。 福岡空港乗降客数は目標を概ね達成している。 	博多港国際海上コンテナ取扱個数	B	福岡空港の滑走路増設、平行誘導路二重化の促進	A					
			外国航路船舶乗降人員	B	アイランドシティ港湾機能強化① (国直轄工事負担金(東航路・泊))	B					
			福岡空港乗降客数	A	アイランドシティ港湾機能強化② (改修(特重)事業(アイランドシティ1,2号線))	A					
					アイランドシティ港湾機能強化③ (アイランドシティ整備事業(臨海土地造成/1~4工区))	A					
施策8-5 グローバル人材の育成と活躍の場づくり	順調	<ul style="list-style-type: none"> 成果指標は増加している。 アジア太平洋子ども会議や留学生支援など、事業は概ね順調に進んでいる。 	外国語で簡単な日常会話ができると思う生徒の割合	A	アイランドシティ港湾機能強化④ (アイランドシティ整備事業(ふ頭用地造成))	A					
			就労目的の在留資格をもつ外国人の数	A	中央ふ頭の整備推進① (国直轄工事負担金(中央航路))	B					
			グローバル人材の育成と集積	A	中央ふ頭の整備推進② (改修(特重)事業 一般単独事業(中央ふ頭1号線)(改修(特重))	B					
					中央ふ頭の整備推進③ (中央ふ頭整備事業(クルーズターミナル)※基本計画等)	—					
施策8-6 アジアの諸都市などへの国際貢献・国際協力の推進	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> 成果指標は、各国の社会情勢の影響などにより減少しているが、海外案件の受注や研修受入、技術者派遣など各事業は概ね順調に進歩している。 	視察・研修受入人数	C	中央ふ頭の整備推進④ (改修(特重)事業(交通広場)※舗装等整備、地下埋設物等整備)	A					
			福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開① 福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開② ([福岡方式]を軸とした国際貢献・福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開③ (下水道分野における国際貢献・福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開④ (水道分野における国際貢献・展開) 福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開⑤ (超高齢社会に対応するための施策の検討(海外展開分))	B	B	A	A				
								アジア太平洋子ども会議	A		
										留学生支援・ネットワーク構築事業	B
										福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開⑤ (超高齢社会に対応するための施策の検討(海外展開分))	D
施策8-7 釜山広域市との超広域経済圏の形成	やや遅れている	<ul style="list-style-type: none"> 福岡釜山テレビ会議の利用促進、FACoインプサン開催、スポーツ交流などの事業を継続しているものの、成果指標は減少している。 	福岡・釜山間の定期航路の船舶乗降人員	C	グローバル人材の育成と集積	A					
			福岡・釜山経済交流事業	A							
施策8-8 アジアをはじめ世界の人にも暮らしやすいまちづくり	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> 福岡市に住んでいる外国人の数は増加。 日常生活に関する情報提供、日本語学習支援など、事業は概ね順調に進んでいる。 	在住外国人の住みやすさ評価(福岡市は住みやすいと感じる在住外国人の割合)	—	アジア太平洋子ども会議	A					
			在住外国人の生活環境整備事業	A	観光客にやさしいまちづくり事業① <再掲5-3>	D					
					観光客にやさしいまちづくり事業② <再掲5-3>	B					